



自分自身と群れ全体とに 気を配りながら

メッセージ集

松本雅弘 [著]

◆ A5判・310頁・定価2200円

37年間心血を注いで語り続けたこと

主から託された教会への思いがほとばしるメッセージ集。併せて信徒から牧師への付度なしのインタビュを収録し、説教の方法、牧会との関係、神学との切り結びなどについて牧師の率直な声を引き出し、興味尽きない。

(書名は使徒言行録20・28より)



【著者】まつもと・まさひろ氏は1959年東京生まれ。中央大学法学部法律学科、東京基督神学校で学び、カンバールランド長老教会高座教会伝道師に就任。1988年に按手を受け同教会牧師、2002年以降、担任牧師を務め、2024年退任。現在カンバールランド長老教会あさひ教会協力牧師、クリスチャン・ライフ成長研究会（CLSK）主事。聖契神学校、お茶の水聖書学院、東京基督教大学で牧会学の講師。

4月11日発売

【目次より】

- I 信仰へのメッセージ 洗礼・入会準備会テキスト
インタビュ1ー 説教の二つのスタイル
- 一 ほんとうの癒し
- 二 救されることから来る力
- 三 私の弱さは何のため
- 四 なぜキリストは十字架に死なれたのか
- II 信仰からのメッセージー 礼拝説教
インタビュ2ー 牧会の営みと神学
- 一 天地創造の神
- 二 ナタナエルーイエスの弟子
- 三 宣教する教会の誕生（ベンテコステ）
- 四 あなたは大切な人です（ファミリーチャペル）
- 五 愛の連鎖ー信仰の基本を確認する
- 六 悲しみの中のクリスマス（クリスマス）
- 七 みことばを信仰によつて結び付ける
- 八 新たな出発ー舟の右側に網を打ちなさい
- 九 善い業を行うために（按手式説教）
- 十 あるがまま、そのまま（葬礼拝説教）
- III キリストの教会を形成する
インタビュ3ー 教会の課題と向き合う中で
- 一 対談「女性の長老」の聖書の根拠
- 二 カンバールランド長老教会神学史における贖罪論の変遷に関する一考察

ほか

● 2 月 刊 行

ユーモア入門

人生を楽しむ 7 法則

宮平 望著

◆ A5 判・定価 2310 円

神学者カール・バルトの標語は「力強く、落ち着いて、ユーモアをもって」だった。ではユーモアとは何か？ 聖書から落語、さらには古今東西さまざまなジョークを参看し、ユーモアの多様な形と本質を探る。



● 2 月 刊 行

戦後日本とキリスト教

敗戦の混乱期から社会制度の確立期まで

富坂キリスト教センター編

◆ 四六判・定価 2200 円

敗戦後の急激な社会変革に教界はどう対応したのか。占領軍の宗教政策、キリスト教ブーム、共産党問題など多様な切り口から。寄稿者＝大久保正禎、落合建仁、寒河江健、李相勲、福山裕紀子、渡邊さゆり、原誠、戒能信



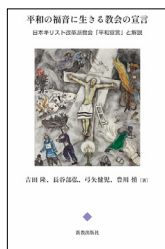
● 2 月 刊 行

平和の福音に生きる教会の宣言

日本キリスト改革派教会「平和宣言」と解説

吉田隆、長谷部弘、弓矢健児、豊川 慎 [共著] ◆ 小 B6 判・定価 990 円

改革派教会は 2023 年の大会で「平和宣言」を採択した。この宣言は、教会がこの世に対して果たすべき責任を「平和をつくる」という視点から積極的に展開する。教会における学びの素材とされることを願って、本文と共に懇切な解説を施した。



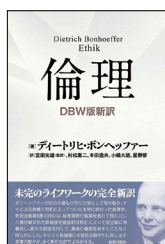
● 1 月 刊 行

倫理 DBW 版新訳

ボンヘッファー著／宮田光雄監訳

◆ 四六判・定価 6930 円

ボンヘッファーがライフワークとして取り組み、ナチによる逮捕と刑死によってついに未完に終わった倫理学。新版全集第 6 巻 (DBW6) は奇跡的に亡失を免れた草稿を徹底的に校訂し、膨大な脚注を付して成立順に再構成。著者没後 80 年、待望の完訳なる。



大野顯一著

〔仮題〕

丹波市氷上町常楽797-1成松伝道所

兵庫丹波の伝道所で牧師として働き続けた大野顯一、その妻大野節子の37年間の歩みを、牧師の説教と講演でたどる。地域の中に教会が存在するとは、牧師であるとは、キリスト者であるとはどういうことかを、静かに考えさせる。

四六判・予価2200円

ジャン・カルヴァン著／堀江知己訳

イザヤ書註解Ⅱ 11章―27章

イザヤ書註解は、カルヴァンにとって初めての旧約聖書註解であり、1551年に出版された。改革者がヘブライ語の深い知識に基づいて、どれほど真剣に預言書に取り組んだかが如実に伝わってくる。詩篇註解に比肩する膨大な分量であり、邦訳では全5巻となる予定。

A5判・予価7000円

パム・ロイ&モイラ・フンメル編著／赤坂桃子訳

ロゴセラピーのレッスズ 21の知恵〔仮題〕

ヴィクトール・フランクルの文章から21の短い章句を引用し、それに関連する目的、幸福、自由、自己超越、責任、ユーモアといった21のテーマを考察する。ロゴセラピーの考え方を通して自己発見のための手がかりをつかむガイドブック。

B6判・定価16500円

● 3月に出た本と雑誌

静寂者ジャンヌ

山本賢蔵著 生き延びるための瞑想



ルイ14世の時代を生きた一人の女性神秘思想家の生涯と思想に迫る。それは男性支配社会の中で、自己を貫き通した鮮烈な抵抗の連続だった。日本で初となるギユイヨン夫人の本格評伝。

◆四六判・定価3300円

非戦と抵抗の教育

鈴木文治著 障害児教育の源流にあるもの



障害児教育の先達の苦闘を辿り、また著者自身の豊富な経験に照らしながら、再び戦争前後の様相を呈する日本社会に警鐘を鳴らす。

◆四六判・定価2310円

福音と世界

◆定価660円

4月号 特集Ⅱ荒井献とその時代

寄稿者…大貫隆、廣石望、上村静、賈島淳
渡邊さゆり、小林昭博

新連載 ぼやき牧師のさすらい説教録(富田正樹)、異端者

の世界航海(福嶋揚)

連載 インタビュー 女たちの闘い(最終回)、田島卓、今高義也、長尾優、山口陽一、山崎ランサム和彦

販売部から

出版業界で働いて七年目の春を迎えました。昨年の「出版通信」九月号と一二月号では、わたくしが取り組んでいる弊社のウェブショッップに関して書きましたが、もう一つインターネットに関して取り組んでいるものとして、SNSを利用した（新刊などの）情報発信があります。一口にSNSと言っても、それぞれのプラットフォームごとに長所と短所があり、どのプラットフォームを使うかで情報の種類や発信の頻度を変える必要があるなど、今後取り組まなければならないことが徐々に浮き彫りになってきました。発信の頻度は多くしなければ効果が上がらないが、その情報の拡散力に期待したいか（これはXです）、新教出版社の書籍や刊行物の情報をダイレクトに欲しい方に向けて発信したいか（これはFacebookです）、装丁やデザインなど書籍の写真を見たい方に届けるか（これはInstagramです）などなど。こうした機微に対応するにはまだまだ力が及ばず修行中の身ですが、膨大な情報が急速に移動するネット社会において、届けなくてはならない読者さまにいかにして弊社の書籍の情報を届けるかができるか、模索を続けてまいります。（隅田）

出版部から

新年度を迎えて、人生の新たな段階に歩みを進められた読者もおられることと思います。それぞれの場での皆様のご健闘をお祈りいたします。昨年度の小社は、社屋移転という大仕事があったため新刊の点数が伸びませんでした。大いに反省し、新年度は活発な出版活動を展開していくつもりです。とりわけボンヘッファー「獄中書簡」の新訳を含む現代神学の新古典ともいうべき名著が数冊予定されています。どれも大冊だけに骨の折れる編集作業を覚悟しています。岩井健作先生が三月三〇日に逝去されました。九一歳。「福音と世界」にたびたび寄稿していただいたほか、二〇一八年に「聖書の風景——小磯良平の聖書挿絵」という香り高い書を出してくださいました。先生が小磯の《ゲツセマネの祈り》に付けた解説から、私は次のくだりを帯文に使わせていただきました。「この絵が持つメッセージは何であろうか。私は、「人間イエス」が「独りである」というところに焦点を絞って受け取りたい。イエスが「独りである」というのは、聖書の強力なメッセージである。祈りにおいてこそ深い意味で「独りになる勇氣」を持ち得るといふことは、私たちに与えられた恵みなのである。」ご家族の上に主の慰めをお祈りします。（小林）

福音と世界

2025年
5

A5判・80頁・定価660円・送料70円
年間予約購読料（送料共）8760円

特集・太初に言あり 聖書翻訳と日本語

世界の聖書翻訳の現状——その取り組み事例

具志堅 聖

『聖書 聖書協会共同訳』が目指したもの

岩本 潤一

神と人の言葉を結ぶ仕事

岡野絵里子

近代日本語としての「明治元訳」遠藤佳那子

大正改訳を支えた松山高吉——学校法人

神戸女学院所蔵松山高吉文庫資料から

分かりやすさか、格調の高さか

新 吉田

誰に向けて訳されたのか

ドイツ敬虔主義から学ぶもの

梅田與四男

ドイツ福音主義教会の総会に出席して

川田洋一

【好評連載】

●ばやし牧師のさすらい説教録 2

富田正樹

●異端者の世界航海 2

福嶋 揚

●証言としての旧約聖書 13

田島 卓

●八木重吉の聖書 22

今高義也

●私は告白する、私の神を 26

長尾 優

●「日本的キリスト教」を読む 37

山口陽一

◆新約釈義 ルカ福音書 41

山崎ランサム和彦